

子どもライブラリー



本が大好きになるために・・・

本の世界は、文字で書かれた二次元の世界です。

子どもライブラリーは、その世界を子どもたちの想像力や感性で三次元の世界にしていきます。

授業では楽しみながら、登場人物の気持ちになって物語の世界を読み解いていきます。文字を追うだけの読書から、より深い世界を子どもたちに体験してもらい、本が大好きになるような授業を行います。

「子どもライブラリー」は「コミュニケーションベーシック」「子どもスピークアップ」と合わせて受講することにより相乗効果が高まります。



子どもライブラリーで身につく力

▶ 本の世界を表現する

表現力



子どもライブラリーでは本の世界をいろいろな方法で子どもたちの自由な感性で表現します。

例えば、本の内容を絵で表現したり、クッキングや主人公のキャラクターの制作、ボードゲームを作るなど、楽しみながら本の世界をより深く理解していきます。

▶ 登場人物の気持ちを考える

想像力

共感力



登場人物になりきって、その気持ちを想像して手紙を書いたり、制作を行います。例えば、お話にでてくるクレヨンになりきって、自分のクレヨンを見ながら、自分宛の手紙を作成したり、場面ごとの主人公の気持ちの変化を自分の言葉で表現するワークシートの作成を行います。

国語の授業ではないので、子どもたちが感じた気持ちを大切に、自由な言葉で表現してもらいます。

▶ 文章を書く

文章力

語彙力



講座では手紙や物語の続きの創作、本の帯の制作など、文章を書く機会が沢山ありますので、自然に文章の構成力や語彙力が身につく、

1年目の最後には、原稿用紙200文字の読書感想文が書けるようになります。また、2年目の後半では、グループで創作絵本の制作を行います。登場人物の設定や物語としての起承転結など、グループで話し合いながら進めていきます。

▶ 本を読む

語彙力



課題図書以外でも、多くの本に触れ、本を好きになっていただけるよう、「ライブラリーカード」をご提出いただいています。自宅や講座以外のKBCαの時間、学校などで読んだ本の感想を「ライブラリーカード」に書いて提出すると、ポイントを付与する仕組みになっており、ポイントがたまるとオリジナルグッズをプレゼントします。子どもたちが楽しみながら本を読む習慣がつかます。

子どもライブラリー年間シラバス

講座内容は変更になる場合がございます。

月	内容	月	内容
4月	気持ちを表す言葉のカードを用いながら、登場人物の気持ちの変化を追っていきます。また、好きな場面を短い文章でまとめ「本の帯」を作成します。	10月	物語を読み、主人公が探検した地図を書きだしたり、実際に探検地図を作ります。また、登場人物ごとに音読の読み分けに挑戦します。
5月	本に登場する想像の世界の色を自分の感性で表現しイラストに色塗りをします。また本の主人公になりきって、登場人物に手紙を書きます。	11月	場面ごとに主人公の心情を考えます。また、あらすじの理解と自分の感想のまとめとして、本の紹介をする「本の帯」を作成します。
6月	絵本に用いられている絵の技法を体験し、本の世界を表現します。また本の続きを想像し、短いストーリーを作成します。	12月	「クリスマス」を題材にした課題図書を用いて、本の世界を工作で表現します。また、サンタさんへの手紙を書くことで、表現力を養います。
7月	動物が主人公の絵本を用いて、場面ごとに動物の心情を想像し、言葉で表現します。また、主人公になりきって、他者の視点で考える力を身につけます。	1月	これまで行ってきた音読から更にステップアップし、聞き手に思いが伝わる工夫をしながら、絵本の朗読劇に挑戦します。
8月	みんなでかるたづくりに挑戦します。楽しみながら、書く力・まとめる力・創作力を高めていきます。	2月	3月に行う読書感想文の作成に向けて、簡単な絵感想文に挑戦します。
9月	自分のクレヨンから、そのクレヨンの性格や気持ちを想像します。クレヨンになりきり、自分への手紙を作成します。	3月	本に登場するキャラクターを制作し、本の世界を表現します。また、1年の集大成として、200字程度の感想文を書きます。